

男性の生きづらさから 男女共同参画を考える



受講料は
無料!

0円!

男だってつらいよ

社会構造は男性優位であると言われるにもかかわらず、内閣府が行う「満足度、生活の質に関する調査」では、毎年、男性の生活満足度は女性を下回っています。

また、男性の自殺者数は、女性の2倍の多さです。

男性が抱える「生きづらさ」の背景にある要因や、社会的問題はどのようなものなのか? 「男女共同参画」の視点を意識しながら考えてみましょう。



愛知淑徳大学
反橋 一憲 助教

日時

令和6年1月20日(土)
午前10時~11時30分

講師略歴

- ・早稲田大学教育学部卒業
- ・同大学大学院教育学研究科修士課程修了
- ・同研究科博士後期課程退学

専門は教育社会学、ジェンダー論、性教育。
修士(教育学)

会場

尾張旭市中央公民館 101会議室

講師

愛知淑徳大学 ジェンダー・女性学研究所
反橋 一憲 助教

対象者

どなたでも (先着30名)

託児

生後3か月~未就学児 先着6名

※1月10日(水)までに、受講申し込みと同時に申し込みください。



お申し込み方法

令和6年1月5日(金)午前8時30分~1月18日(木)に、右の二次元コードから
または市役所多様性推進課へ電話(電話受付:土日祝日を除く8:30~17:15)
申込み・問い合わせ先

尾張旭市役所 市民生活部多様性推進課 電話:0561-76-8125(直通)

スマホでの
お申込みは
こちらから

